

豊かな自然を通じ自然との共生を学ぶ

自然学習プログラム

NATURE



到津の森公園

響灘緑地(グリーンパーク)

水環境館

皿倉山

到津の森公園

動物園で環境を考える

生きものの“命と環境”のつながり!

自然学習プログラム

小倉エリア

到津の森公園は、動物園だからこそできる生命の輝きを体感し、自然環境を考える場として様々なプログラムを用意しています。動物たちの生の姿を通して、自然と動物、そして人間との関わりについて、飼育員の解説を交えて興味深く学ぶことができます。



生息地に合わせた飼育空間を園内全域に再現し、観察園路の工夫によって約90種、480頭羽の動物達の自然な生態を間近に見学できます。





SCHEDULE : スケジュール例

体験学習プログラム(要予約)

60分
↓



園内自由見学

園内には飼育員手作りの子どもたちにもわかりやすい解説板を多数設置。自由に見学しながらも、動物の生態・生息環境について学ぶことができます。



〈オプション〉※先着順

他の予約状況や動物の体調などによってお受けできないことがあります。

新型コロナウイルス拡大防止のため、プログラムによって、団体受付の中止や人数制限を行っています。

15分
↓



エサやり体験

ソウ・ヤギ

目の前の動物に直接エサをやりその表情と親近感を体験
料金:1人100円

30分
↓



講話

獣医又は飼育員が動物の生態などについてわかりやすく解説
料金:30分1,000円

30分
↓



動物ガイドツアー

飼育員が生態など解説しながら、動物たちをめぐるツアー
料金:30人1,000円

※この他にもプログラム(有料)がございます。詳細は園にお問い合わせください。



いのちのたび博物館とコラボメニュー

過去から現在までの生物と環境の関わりについて考えよう

ワークシートを利用し、楽しく自然環境について学べる学習プログラムです。

※事前申し込みが必要です。詳細についてはお問い合わせください。



INFORMATION インフォメーション

到津の森公園(団体予約係)

住所	北九州市小倉北区上到津4-1-8
TEL	093-651-1895
休園日	火曜日(シーズンで異なりますので、要問合せ) 年末年始(火曜日が祝日の時は開園。翌日は休園)
開園時間	9:00~17:00 夜間開園日は営業時間を延長
入園料	(25名以上)小学生50円、中・高生300円、大人(教員)600円(通常)小学生100円 中・高生400円、大人(教員)800円
HP	https://www.itozu-zoo.jp/

※都合により内容を変更することがありますので、ご了承下さい。

★晴天時には芝生広場や森の音楽堂(要予約)を休憩場所としてご利用(ご昼食可)いただけます。

★雨天時の昼食場所としては、子どもホール(1F約300名・2F約50名 計350名収容可能)があります。

響灘緑地(グリーンパーク)

自然学習プログラム

若松エリア

北九州市若松区の頓田貯水池を中心とした北九州市内最大の広域公園です。

花・緑・動物とのふれあいを楽しむことができ、山林・原野・海浜等四季を通じて変化にとんだ広大な自然景観が広がっています。

園内には、西日本初の新感覚の大型ネット・アスレチック遊具「あみーご」や、恐竜の時代を体感するエデュテイメント施設「響灘ディノパーク」があります(別途料金が必要)。



花と緑の探偵団

【概要】

園内に植栽されている見ごろの花や緑を散策するイベントです。

対象の植物を探し出し写真を撮ると、土・日・祝日に使用できる無料券(あみーご、ディノパーク、カフェドリンク)をプレゼントします

【目的】

園内を散策し花や緑等の自然にふれあうことで、自然に対する興味関心のきっかけづくりを提供します。

花と緑の探偵団



実施日	春～秋にかけて平日不定期開催 詳細はグリーンパーク公式HPで
対象	3歳以上 (カメラ付き携帯電話、またはカメラをお持ちの方)
時間	9:00～16:30
参加人数	特になし
場所	園内全域
参加費	無料
雨天時の対応	荒天中止
所要時間	30分～60分

化石の谷

【概要】

実物大の古生物化石22体を造形した約83mの壁に囲まれた円形の空間です。化石を眺めながら、ボルダリングを体験することができます。

【目的】

実物大の古生物化石を見ることで、恐竜時代への興味関心をもつきっかけを提供します。



実施日	休園日以外、利用可能
時間	9:00～16:30頃(最終退園時間17:00)
参加人数	特になし
場所	化石の谷
雨天時の対応	荒天時は利用規制の場合あり
所要時間	特になし



INFORMATION インフォメーション

所在地	北九州市若松区大字竹並1006番地
時間	9:00～17:00
定休日	火曜(休日の場合は翌日)、年末年始
入園料等	小・中学生70円、一般150円
お問合せ	093-741-5545
HP	https://hibikinadagp.org/

水環境館

自然学習プログラム

小倉エリア

川・自然・環境について、楽しく学べる水環境館。北九州市の都心部を流れる紫川(むらさきがわ)沿いにあり、周辺は公共交通機関が充実しているのでアクセスの良さは抜群です。紫川の水中を観察できる巨大な河川観察窓からは、時折、海水・淡水の層が分かれる「塩水楔(えんすいくさび)現象」の美しい境界面を屋内から間近に見ることができます。また、カヌー体験や企画展等も実施しています。



まちなかで川の環境を学び、川の体験ができる！



紫川(むらさきがわ)って、どんな川？

紫川は、北九州市の都心部・小倉を潤す水辺の空間として、市民に親しまれています。かつては、市街化に伴い、生活排水や工場排水などが流れ込み、水質汚濁や悪臭に悩まされました。しかし、官民一体による浄化運動が起こり、下水道整備を進めた結果、水質は向上し、美しい姿を取り戻しました。現在は、アユやシロウオの遡上や、上流部ではホタルの飛翔が観察できるなど、自然豊かな環境を体感することができます。



INFORMATION インフォメーション

住所	北九州市小倉北区船場町1-2
連絡先	093-551-3011
営業時間	10:00～19:00 (休館日:原則火曜日(祝日・春夏冬休みは開館)・年末年始)
入館料	無料
見学	スタッフによる説明+館内案内(所要時間:45分) (書き込みシートなどを使ったプログラムも実施可能 ※案内などプログラムは申し込みが必要です)
体験	団体向けのカヌープログラムが可能。(要申し込み)
HP	http://www.mizukankyokan.jp

北九州市の修学旅行

SCHOOL TRIP KITAKYUSHU

皿倉山

大自然と100億ドルの夜景を体験しよう！

自然学習プログラム

東田エリア

北九州を代表する皿倉山。ケーブルカー・スロープカーを乗り継ぎ山頂に登れば、たくさんの緑に囲まれた自然の宝庫が体験できます。北九州市街地や工場群を一望できる皿倉山からのパノラマ夜景は、100億ドルと称され「新日本三大夜景」にも認定されました。夜のお楽しみにはもってこいのスポットです。



市街地と洞海湾が一望できるレクリエーションエリア。

スイス製西日本最長ケーブルカーと360°ビューのスロープカーで、自然を身近に感じよう！



皿倉山(帆柱自然公園)

北九州国定公園に含まれる皿倉山や帆柱山などの一帯は、貴重な野鳥も飛来する自然公園。皿倉山の麓にある山麓駅から山上駅まではケーブルカーが約20分間隔で運行しており、標高差約440m、全長1100m「西日本最長」を片道約6分で結びます。山上駅から展望台駅までは360度ビューのスロープカーで約3分。山頂から眺める大パノラマは昼夜とも絶景です。樹齢250年と言われる皇后杉はパワースポットとしても人気です。

スロープカー



ケーブルカー



皿倉山の展望台(皇后杉の根株)



自然の中で景色を楽しむ子供たち

新日本三大夜景・日本夜景遺産



夜景とスロープカー



スロープカー（車内）



INFORMATION インフォメーション

皿倉山ケーブルカー（皿倉登山鉄道株式会社）

住所	北九州市八幡東区大字尾倉1481-1
TEL	093-671-4761
営業時間	4～10月 10:00～22:00（上り最終21:20） 11～3月 10:00～20:00（上り最終19:20）
運休日	毎週火曜日（祝日、2024年1月2～3日、2月13日除く）及び6月第一月曜日～金曜日の5日間 ※他、メンテナンスによる運休がありますので、事前にお問合せください。
定員	ケーブルカー112名 スロープカー40名
所要時間	ケーブルカー6分 スロープカー3分（山頂まで乗り継いで約10分）
往復料金	ケーブルカー/中学生以上820円、小学生以下410円 スロープカー/中学生以上420円、小学生以下220円 ※団体割引あり。（学生15名様以上1～3割引） 詳細は、お問合せ下さい。
HP	http://www.sarakurayama-cablecar.co.jp/
バス駐車場	有料（1台1,000円、事前予約が必要）



INFORMATION インフォメーション

皿倉山ビジターセンター

【自然観察体験・クラフト工房体験（材料費有料）・山頂見学ガイド】※要相談

住所	北九州市八幡東区大字大蔵2664-1
連絡先	093-681-5539
営業時間	10:30～16:30
休館日	月曜（祝日の場合は翌日）、年末年始
HP	http://www.hobashira-aigo.jp/